

平成30年 藤枝市議会2月定例会

建設経済環境委員会委員長報告書

(議案審査)

平成30年3月1日

[本 会 議]

建設経済環境委員会に付託されました、議案4件の審査の経過と結果について、報告いたします。

最初に、「第13号議案 平成29年度 藤枝市一般会計補正予算（第5号）」のうち本委員会に分割付託された費目について申し上げます。

初めに、歳出の「6款1項3目 農業振興費中 地域農政推進対策事業費について、一般企業などからの退職者を含めた就農希望者の状況について伺う。」という質疑があり、

これに対して、「青年就農者支援事業の利用者は平成24年度の6人から概ね順調に推移し、本年度は現在10人である。一般企業などからの退職者の就農については、まんさいかんや地域の朝市における販路確保をはじめ、就農に伴う様々な支援を行っている。」という答弁がありました。

次に、「6款1項4目 農山村振興費中 農山村地域活性化推進事業費について、減額の補正となっているが、優良田園住宅移住促進事業を推進していく中で、今後の見通しについて伺う。」という質疑があり、

これに対して、「優良田園住宅に合致する土地がなかなか見つからない現状であるが、土地の形態や急傾斜地等の問題がない場所もあるので、今後はそうしたところを中心にＰＲ活動を展開していきたいと考えている。」という答弁がありました。

最後に、「4款2項2目 環境政策推進費中 環境保全事業費について、11月に小型合併処理浄化槽設置補助金を増額補正したが、今度は減額補正になった。その理由を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「年度当初に多くの申請があったことから590基分の申請を予測し増額したが、これまでに444基分の申請にとどまっている。申請件数が伸び悩み、見込みを下回る状況になった。」という答弁がありました。

以上のような審査を経て、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、「第16号議案 平成29年度藤枝市公共下水道事

業特別会計補正予算（第2号）」について申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に「第20号議案 平成29年度藤枝市内陸フロンティア事業特別会計補正予算（第2号）」について申し上げます。

一委員より「この補正で総額が32億6,630万円の整備事業費となるが、この事業費を回収できる見通しと時期について伺う。」という質疑があり、

これに対して「今後、県が実施設計を進める中で、変更が出てくるが、現在のところ企業への売却益で分譲地に係る造成等の費用は回収できると見込んでいる。時期については、事業終了年度の平成33年度までに回収できると考えている。」という答弁がありました。

このほか質疑もなく、採決の結果全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

最後に、「第22号議案 平成29年度藤枝市水道事業会

計補正予算」について申し上げます。

一委員より、「負担金の増額補正であるが、営業収益の状況と今後の水道料金の見直しについて伺う。」という質疑があり、

これに対して、「営業収益については、有収水量の減少に伴い、減収傾向となっている。水道料金については、施設の長寿命化対策や大井川広域企業団からの受水量を必要最低限としていくなど、経費削減に努め、できる限り値上げをしないようにしていきたい。」という答弁がありました。

このほか質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、ご報告いたします。